

排水水の排水系統別の汚染状態及び量の届出書

年 月 日

〇〇保健所長 殿

住 所 愛媛県〇〇市〇町〇番地〇
届出書 氏名又は名称 株式会社〇〇
代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

水質汚濁防止法第6条第3項の規定により、排水水の排水系統別の汚染状態及び量について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地		※受理年月日	年 月 日
△排水水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙のとおり。	※審査結果	
		※備考	

- 備考1 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
2 ※印の欄には、記載しないこと。
3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4 とすること。

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

指定項目の別											
特定排水水	業種その他の区分	汚染状態 (mg/l)		水 量 (m ³ /日)					汚濁負荷量 (kg/日)		※
		通常	最大	通常	最大	Qco	Qci	Qcj	通常	最大	
	合 計	/	/								
特定排水水以外の排水水	種類及び用途	汚染状態 (mg/l)		水 量 (m ³ /日)		汚濁負荷量 (kg/日)		/			
		通常	最大	通常	最大	通常	最大				
	合 計	/	/								
その他の参考事項											

- 備考
- 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
 - 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
 - 3 窒素含有量について記載する場合には「Qco」を「Qno」と、「Qci」を「Qni」と読み替え、Qcjの項には記載しないこと。
 - 4 リン含有量について記載する場合には、「Qco」を「Qpo」と、「Qci」を「Qpi」と読み替え、Qcjの項には記載しないこと。
 - 5 ※印の欄には記載しないこと。